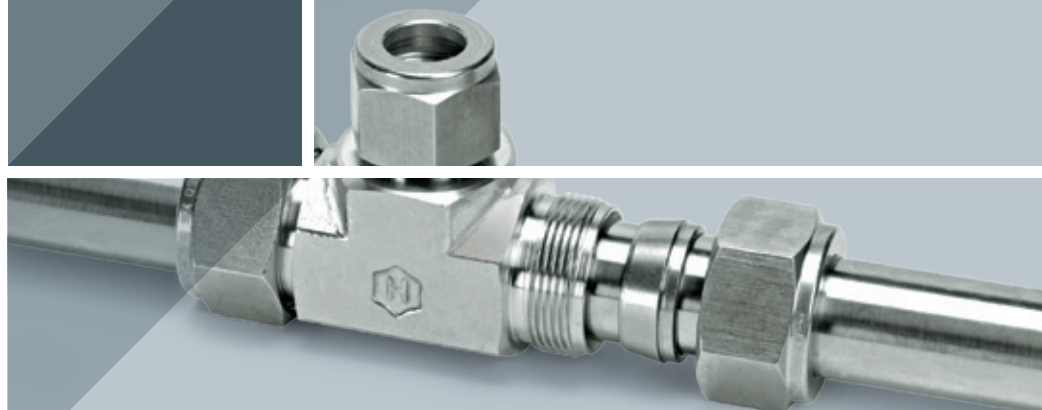


シングルフェルール継手
ONE-LOK[®]

継手



チューブ継手1/16"~1"



概要

ハムレットONE-LOK®は、高圧や振動、真空などの各種用途において、漏れのない確実な接続を提供するよう設計されています。このため、ONE-LOK®チューブ継手は、精密に設計・機械加工された3つの部品、すなわちボディ、フェルール、ナットから構成されています。

用途

ONE-LOK®は、制御システム、プロセス装置、計装機器での使用、および様々な用途の産業用機器でお使いいただけるように設計されています。例：

- パルプ & 製紙工場
- 石油精製プラント
- 化学処理プラント
- クロマトグラフィ
- 発電プラント

ONE-LOK®は、優れた性能と信頼性を備えた、シンプルかつ高品質なチューブ継手です。

材質

ONE-LOK®標準シングルフェルール継手は、316 ステンレス鋼製です。ストレート継手は、冷間仕上げのバーストックを機械加工することにより製造されています。その他の継手には、微細鍛造が使用されています。その他の材質オプションについては、ハムレット代理店にご連絡ください。またはハムレットオンライン (www.ham-let.com) もご覧ください。

再使用性

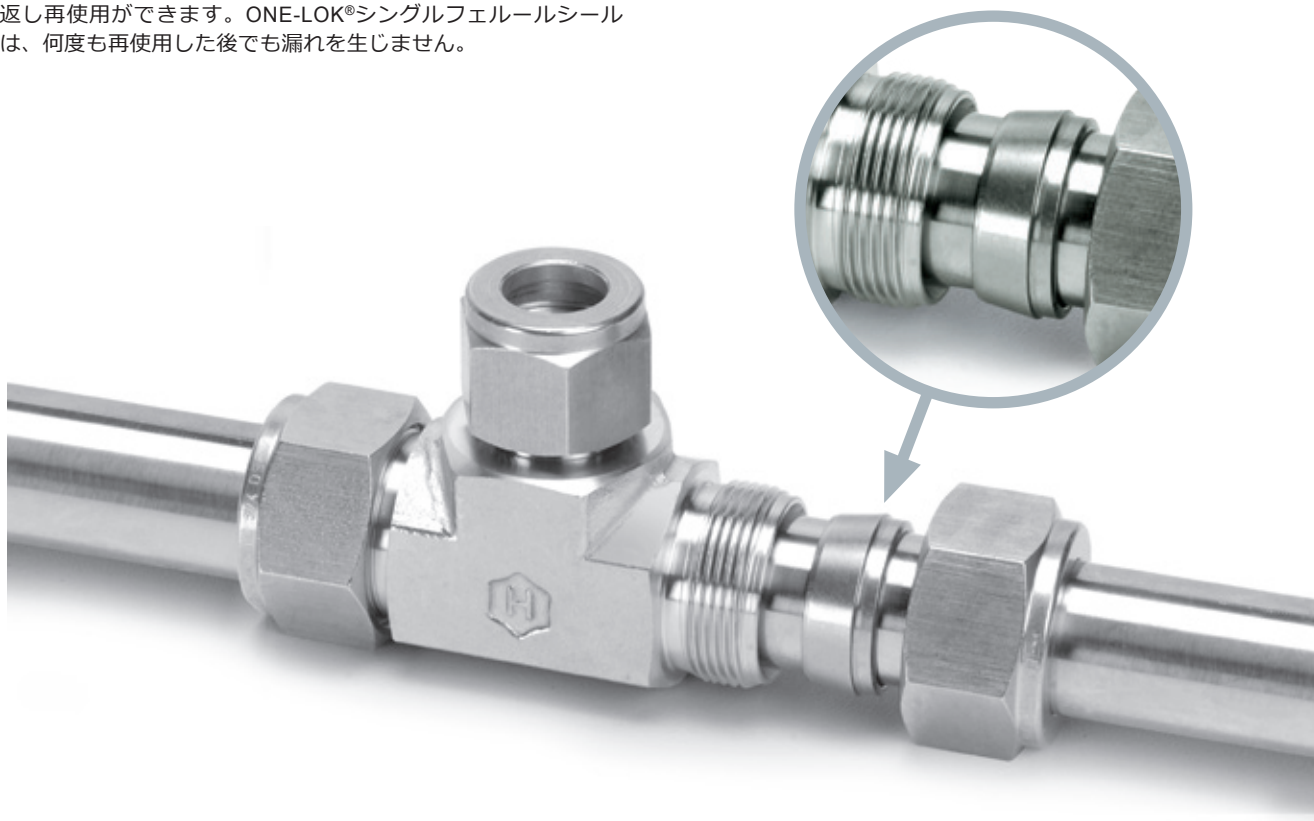
ハムレットONE-LOK®チューブ継手は、優れた設計により、繰り返し再使用ができます。ONE-LOK®シングルフェルールシールは、何度も再使用した後でも漏れを生じません。

温度変化

ONE-LOK®シングルフェルールは、組み立ての際にたわむよう設計されています。これにより、温度変化による膨張・収縮があっても、リークのないシールを維持する「生きた」エレメントとして機能します。

固有のヒートコード追跡番号 (材質コード)

ハムレットでは、すべてのONE-LOK®ステンレス鋼ボディ継手に固有のヒートコード追跡番号を刻印/エッチングしています。これは、危険度の高い重要な用途においては、特に大きな意味をもちます。このコードを使って、溶解工程や鍛造工程に遡ってステンレス鋼材料を追跡し、完全な情報を入手することができるのです。



ONE-LOK®チューブの選択

安全でリークのないシステム設置のために、用途に適したONE-LOK®シングルフェールールを選定してください。ONE-LOK®継手は、最高の品質基準で設計されています。後述の表に、最大・最小肉厚における破壊圧力試験を行ったチューブのデータが掲載されています。正しく組み立てたONE-LOK®継手を設置した場合、接続ポイントでのリーク等の不具合は報告されていません。この表以外の肉厚のチューブ使用をご検討の場合は、その適切な使用圧力については、ハムレット技術部門までご連絡ください。

注意：完全焼鈍処理済みの高品質ステンレス鋼チューブ (ASTM A269または同等規格) を使用してください。使用圧力：-20°~+100°Fの金属温度範囲で、安全係数4:1でおこなった、ASTM A269チューブの屋内外での試験結果に基づいています。ただし、システム全体の設計と機能に基づいて安全な製品の選定を行うのは、お客様の責任となります。

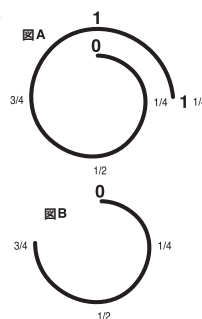
ステンレス鋼チューブのデータは11ページ参照。

インストール手順



ONE-LOK®継手は、フェールールとナットを組み付け、指締めした状態で納品されます。使用前に分解すると、ほこりや不純物が侵入する恐れがあります。

1. チューブをONE-LOK®継手に挿入します。チューブが継手のショルダ部分に当たるまでしっかりと挿入されており、ナットが指締め状態であることを確認します。



2. ナットを締めます。1/4" (6 mm) 以上のサイズの場合は、1 1/4回転させます(図A参照)。1/8"サイズの場合はナットを3/4回転させてください(図B参照)。

再組み立て手順：

ONE-LOK®接続の継手は、シール性能を損なうことなく、繰り返し分解、再組立てできます。

1. 分解する前に、継手ボディとナットの位置関係がわかるように、合印をつけます。
2. 再組立をする際は、レンチを使用して、ナットを合印位置まで締めます。
3. そこからさらに、わずかにトルクが重くなったと感じられるまで、レンチで締め付けます。

チューブの切断

チューブを切断するには2つの方法があります。

1. チューブカッター
2. 金ノコ切断

チューブカッター

接続部分からの漏れを防ぐには、チューブを垂直に切断する必要があります。高品質なチューブカッターに、材質に応じた刃を装着してください。作業時間短縮を目的として、1回の切り込みを深くするのは避けてください。チューブが硬くなってしまいます。

チューブの切断面は必ずバリ取りを行います。これによって継手の損傷を避けるとともに、チューブが継手の奥まで確実に達するようになります。

金ノコ切断

金ノコでチューブを切断する場合は、切断面が垂直になるようにガイドブロックを当ててチューブを切断します。この方法では、チューブ断面のバリ取りが必要です。

注意

継手に挿入する部分をバイスで押さえないでください(バイスで押さえると、跡がチューブに残って漏れの原因となったり、チューブが精円変形してしまったりすることがあります)。

チューブの取扱い

チューブに傷があると漏れの原因になることがあります。漏れの発生を防ぐために、チューブは慎重に扱ってください。

注意事項：

1. チューブは床の上で引きずらないようにしてください。
2. チューブ (特に外径の大きいチューブ) は、チューブラックから引っ張り出さないでください。

ONE-LOK®のご注文方法

ONE-LOK®継手の型式は、材質タイプや継手のサイズを識別する識別子で構成されています。

ONE-LOK®の型式は基本的にLET-LOK®チューブ継手と同じ規則で記述されますが、最初の番号とLとの間に、シングルフェールール構造であることを示す「H」を挿入してください。

768HL

継手タイプ
(おすコネクタ)

SS

SS = ステンレス鋼

1/4

x

1/4

チューブ外径 1/4 NPT
必ずチューブ外径サイズが先頭にきます。

